

第3期ふるさと秋田元気創造プラン戦略6における平成30年度の取組状況

戦略6 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策1 自らの未来を主体的に切り拓き、秋田を支える気概に満ちた人材の育成

【施策の方向性】

- (1) ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実
- (2) 地元企業等とのネットワークを生かした、社会の要請に応える専門教育の充実

【平成30年度の主要事業】

①ふるさと教育の推進

「学校教育の指針」の中で学校教育共通実践課題として示し、各学校において取組を実施。

②キャリア教育実践研究事業 1,862千円

県内全ての学校及び市町村教育委員会のキャリア教育担当者による協議会の開催、小・中学校における起業体験の推進、全県広域的な職場体験・インターンシップを可能にするとともに県内企業について広く学ぶことができる広域職場体験システム構築等を実施。

③未来を拓く！秋田の高校生学び推進事業（キャリア教育充実事業） 11,064千円

大学で学ぶ学問や大学卒業後の職業等について理解を深めるガイダンスの実施、県立高校OBによる講義やパネルディスカッション、最新技術や専門知識を有する社会人講師による授業、専門高校のものづくり教育の支援等を実施。

④未来を拓く！秋田の高校生学び推進事業（スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業） 11,064千円

専門高校において、大学・企業等との連携により、産業の動向等に対応し高度な知識・技能を身に付けた社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成。

⑤夢実現！高校生ステップアップ事業 70,585千円

就職希望の多い高校に就職支援員（25名）、地域毎に就職支援員をとりまとめ職場定着等を推進する職場定着支援員（4名）を配置。

⑥秋田の産業を担う人材育成事業 5,250千円

航空機産業人材の育成に向けた県内外の専門人材による特別講義、高度な資格取得のための集中研修や長期間の技術研修、情報関連産業人材の育成に向けた専門人材の授業等への積極的な活用等を実施。

⑦特別支援学校実践的職業教育推進事業 4,643千円

職場開拓員（1名）の配置、開拓先事業所との連携による実践的な職業教育の推進、特別支援学校等での職業教育フェスティバル及び職業教育フェア等を実施。

第3期ふるさと秋田元気創造プラン戦略6における平成30年度の取組状況

戦略6 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策2 子ども一人一人に応じた教育の充実と確かな学力の定着

【施策の方向性】

- (1) 子ども一人一人に目を配り、その多様性に応えるきめ細かな特色ある教育の推進
- (2) 自分で考え、表現し伝え合う能力の育成
- (3) 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- (4) 就学前教育・保育の充実と小学校教育との円滑な接続
- (5) 将来を牽引する科学技術人材の育成

【平成30年度の主要事業】

①少人数学習推進事業

◇小・中学校等における取組 624,081千円

小・中学校での30人程度の学級編制や小3～中3における基本教科での20人程度授業が可能な人員を配置。

◇高等学校における取組 111,307千円

探究活動等実践モデル校指定校4校における35人程度学級実施に向けた臨時講師の配置、専門教育や習熟度別の少人数学習実施に向けた非常勤講師の配置を実施。

②学力向上推進事業

◇小・中学校等における取組 4,442千円

県学習状況調査、理数教科や国語を中心とした各校の学力向上の支援、学習状況や教育施策を分析し改善方策を提言する検証改善委員会等を開催。

◇高等学校における取組 15,380千円

県学力・学習状況調査、カリキュラム・マネジメントや主体的・対話的で深い学びを重視した授業改善を研究するモデル校事業、科学的な思考力等を養うスーパーサイエンスプログラム等を実施。

③わか杉っ子！育ちと学び支援事業 18,909千円

秋田県就学前教育振興アクションプログラムⅡの作成、幼児教育センターでの多様な研修機会の提供、モデル市への教育・保育アドバイザーの配置等による教育・保育推進体制の構築等の成果を広く発信するフォーラムを実施。

④インクルーシブ教育システム推進事業(特別支援教育体制整備推進事業等) 11,839千円

特別支援教育コーディネーター養成による園・校内支援体制の整備、専門家・支援チームおよび高等学校特別支援隊による支援、教職員研修、病弱教育の推進、通級による指導担当教員の研修等を実施。

⑤「科学者の卵」育成事業 1,006千円

秋田大学、県立大学、公立美大と連携し、中高生を対象に実験中心の科学講座を開催するほか、中学生を対象としたモデルロケット製作・打上講習会の開催を予定。

第3期ふるさと秋田元気創造プラン戦略6における平成30年度の取組状況

戦略6 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策3 世界で活躍できるグローバル人材の育成

【施策の方向性】

- (1) 「英語力日本一」に向けた実践的な英語教育の推進
- (2) 学校等における多様な国際教育の展開
- (3) 多様な国際交流及び国際理解の推進と多文化共生社会の構築

【平成30年度の主要事業】

①AKITA英語コミュニケーション能力強化事業

◇授業改善プロジェクト事業 120,584千円

英語4技能5領域（聞くこと・読むこと・話すこと[やりとり]・話すこと[発表]・書くこと）を総合的かつバランスよく育成できるよう、中・高英語教育研究協議会の開催、外部試験の活用、ALT（25名）を活用した教育活動等を実施。

◇異文化体験プロジェクト事業 21,771千円

国際感覚や世界的視野を身に付け、英語で積極的に発信できる児童生徒の育成のため、イングリッシュキャンプ、海外研修、留学支援事業等を実施。

②スーパーグローバルハイスクール事業 7,452千円

語学力とともに、幅広い教養、問題解決能力等を身に付け、将来的に世界で活躍できるグローバル・リーダーを高等学校段階から育成するための取組を秋田南高校において実施。

③外国青年招致事業 50,800千円

国際交流員5名（中国2名、韓国・ロシア・米国各1名）を国際課に配置。

④ロシア友好交流事業 5,685千円

沿海地方との医療分野の専門家の受入れ、青少年交流を実施するほか、ロシアにおいて秋田の元気を発信する県内民間団体の自発的プロジェクトに対する支援。

⑤中国天津市友好交流事業 5,260千円

天津市へ県内の高校生を派遣し、天津市の生徒と文化交流や環境保護を通じた交流を実施。

第3期ふるさと秋田元気創造プラン戦略6における平成30年度の取組状況

戦略6 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策4 豊かな人間性と健やかな体の育成

【施策の方向性】

- (1) 規範意識や他人への思いやりなど豊かな心の育成
- (2) 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築
- (3) 生涯にわたってたくましく生きるための健やかな体の育成

【平成30年度の主要事業】

①不登校・いじめ問題等対策事業 80,623千円

スクールカウンセラー、広域カウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置、相談電話（すこやか電話）の設置を実施。

②道徳教育・人権教育の推進

「学校教育の指針」において、全教育活動を通じた取組や家庭や地域等との連携等を重点事項として示し、各学校にて取組を実施。

③大人が支える！インターネットセーフティの推進 8,887千円

県内の児童生徒に関するネットパトロールの推進、県庁出前講座等によるインターネットの健全利用の啓発、自然体験活動等を通じたネット依存対策等を実施。

④“心を育てる”セカンドスクール推進事業 9,210千円

道徳の教科化や新学習指導要領に対応した学習プログラムの開発・提供、少年自然の家を拠点としたプロジェクトアドベンチャー体験プログラム、地域住民の参画による少年自然の家の運営に向けた地域協働体制整備の取組等を実施。

⑤特別支援教育に対する理解の推進

地域や関係機関等の活動やイベント等への積極的な参加、特別支援学校に在籍する児童生徒と地域の小・中学校、高等学校との交流の充実、特別支援教育に関する積極的な情報発信等の取組を実施。

⑥生きる力を育む体力づくり事業 1,675千円

児童生徒の運動能力等の実態調査、体育授業への地域人材の派遣、中学校武道授業支援、スキー教室やスケート教室実施の支援等を実施。

⑦スポーツ王国創成事業 9,594千円

運動部活動指導者の指導力向上、運動部活動に対する外部指導者派遣、中・高等学校運動部活動の連携促進、運動部活動選手への栄養指導等を実施。

⑧健やか秋田っ子健康教育推進事業 3,430千円

健康課題解決支援、薬物乱用防止教育・がん教育の推進、学校給食施設への訪問指導による衛生管理の強化、学校における食育の更なる推進、食物アレルギーに関する研修会等の取組を実施。

第３期ふるさと秋田元気創造プラン戦略６における平成３０年度の取組状況

戦略６ ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策５ 子どもの成長を支える魅力的で良質な学びの場づくり

【施策の方向性】

- (1) 質の高い学習の基盤となる教育環境の整備
- (2) 学校・家庭・地域の積極的な連携と協働による、子どもを育み家庭を支援する体制の構築

【平成３０年度の主要事業】

①教職員研修の充実

新たな教員育成指標に基づく、教職員のキャリアステージや校種・教科特有の課題に対応した研修等を実施。

②県立高等学校の再編整備等 1,034,176千円

秋田工業高校、比内支援学校、能代地区専門系統合校、横手高校などの整備や、学校施設等の長寿命化を図るための維持管理を総合的に実施。

③学校アシスタント配置事業 27,379千円

小学１年生が集団行動がとれないなど学校生活になじめない「小１プロブレム」を防止するため、学級担任をアシストする学校生活適応支援員を配置。

④スクール・サポート・スタッフ配置事業 37,442千円

大規模小学校に教員の補助的業務を行うスクール・サポート・スタッフを配置。

⑤公立高等学校等就学支援事業 2,234,167千円

公立高等学校及び公立専修学校に在籍する生徒に対し、就学支援金を支給。

⑥私立学校就学支援事業 553,308千円

私立高校就学世帯に対する就学支援金の支給、入学料及び授業料軽減を行う私立高校に対する助成を実施。

⑦育英事業助成費 230,739千円

(公財)秋田県育英会に対し奨学金貸与及び学生寮の運営に必要な経費を助成。

⑧私立学校運営費等補助 909,304千円

私立学校教育の振興を図るため運営費等に対して助成。

⑨学校・家庭・地域連携総合推進事業 58,479千円

地域で核となる人材育成のための研修会、県立学校へのコミュニティ・スクール導入促進のためのアドバイザー配置、放課後子ども教室やあきたわくわく未来ゼミ等を行う市町村への支援等を実施。

⑩学校安全推進事業 6,345千円

安全教育担当教職員研修、学校安全学校訪問、学校安全外部指導者の学校派遣、通学路安全対策アドバイザー派遣、学校への巡回指導を行うスクールガードリーダーの配置等を実施。

第３期ふるさと秋田元気創造プラン戦略６における平成３０年度の取組状況

戦略６ ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策６ 地域社会と産業の活性化に資する高等教育機関の振興

【施策の方向性】

- (1) 特色ある資源を活用した教育・研究・社会貢献活動の充実
- (2) 次代を担う優れた学生の確保と卒業生の県内定着の促進

【平成３０年度の主要事業】

①秋田県立大学・国際教養大学運営事業 ４, 784, 489千円

両大学の円滑な運営を図るため、運営費等の一部について交付金を交付。

②秋田県立大学・国際教養大学施設設備等整備事業 302, 023千円

両大学の教育環境向上のため、施設整備に要する経費に対し助成。

③国際教養大学を起点としたグローバルビジネス人材育成事業 8, 917千円

県内企業の海外展開やインバウンドビジネスの促進を図るため、国際教養大学の教育資源を活用し、グローバルな視点を備えた企業人材を育成。

④看護系大学・短期大学運営費補助金 336, 013千円

地域の医療・福祉を担う資質の高い人材を育成・確保するため、看護・福祉系大学等の運営費の一部を助成。

⑤私立専修学校・各種学校運営費等補助金 25, 034千円

私立学校教育の振興を図るため、私立専修学校の運営費の一部を助成。

⑥私立大学等即戦力人材育成支援事業 23, 000千円

県内の私立大学・短期大学・専修学校が実践的な職業教育を通して、県内産業の即戦力となる人材を育成するとともに、学生の県内定着を図るための取組に対して支援。

⑦カレッジプラザ運営事業 6, 208千円

県内高等教育機関の教育研究資源を活用し、多様な教育機会を県民に提供するための拠点施設を運営。

第３期ふるさと秋田元気創造プラン戦略６における平成３０年度の取組状況

戦略６ ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

施策７ 地域を元気にする住民参加の学びの場と芸術・文化に親しむ機会の提供

【施策の方向性】

- (1) 多彩な学びの場づくりと学びを生かした地域づくりの推進
- (2) 良質な芸術・文化体験機会の充実と文化遺産の保存・活用

【平成３０年度の主要事業】

①あきたスマートカレッジ事業 2,268千円

県民が県内各地域の魅力や伝統・歴史などを知り、県民の地域理解と社会参加が促進されるような多彩な学びの機会を提供。

②読書が広がるホップステップジャンプ事業 9,500千円

お話し会や調べ学習講座、読書ボランティアの養成、高校生の読書への関心を高める展示研修、学校訪問による読書活動推進に向けた助言等を実施。

③県民読書環境整備事業 7,814千円

子どもの読書環境の充実、住民の身近な施設への図書コーナー設置、トップアスリート等による読書啓発動画の発信、「県民読書の日」のイベント等を実施。

④県立美術館利用促進事業 17,000千円

県立美術館、近代美術館を多くの県民に一層身近に利用してもらえるよう、多彩な展覧会等を開催。

⑤あきたの子ども文化体験促進事業 838千円

県立美術館の芸術文化作品を鑑賞する学校に対し来館に係る費用を助成。

⑥世界遺産－縄文ルネサンス－事業 12,422千円

世界遺産登録のための推薦書の作成、普及啓発活動、国際会議及びシンポジウムの開催、秋田の縄文遺産パスポート小学生版の配布等を実施。

⑦民俗文化財活性化事業 5,851千円

小・中学校を中心とした公開交流事業の実施、用具修理や後継者育成事業への助成、第60回北海道東北ブロック民俗芸能大会を開催。

⑧埋蔵文化財分布発掘調査事業 31,302千円

道路建設及び河川改修等が計画されている区域における埋蔵文化財の分布調査、保存目的調査や記録保存のための発掘調査等を実施。